

仕様書

- 1 品名 2000kN圧縮試験機
- 2 用途 コンクリート、石材等の強度試験
(断面寸法50～200mm、高さ100～400mm程度)
- 3 仕様
 - (1) 構成 本体、計測制御装置およびデータ処理装置
 - (2) 準拠規格 JIS A 1108(コンクリートの圧縮強度試験方法)
JIS A 1106(コンクリートの曲げ強度試験方法)
JIS A 1107(コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法)
JIS A 5003(石材)
JIS A 5006(割ぐり石)
JIS M 0302(岩石の圧縮強さ試験方法)
 - (3) 本体構造 二本柱フレーム、クロスヘッド可動
 - (4) 最大容量 2000kN
 - (5) 測定レンジ(kN) 6段またはレンジレス
 - (6) 計測制御 自動操作
 - (7) 加圧盤間距離 450mm以上
 - (8) 加圧盤直径 上下200mm以上
 - (9) 支柱内側間隔 440mm以上
 - (10) ラムストローク 150mm以上
 - (11) 本体寸法(mm) 幅900×奥行800×高さ2500 程度
 - (12) データ処理装置 外付けパソコン(OS:Windows 11、当センターの試験システムと連携[※]する
圧縮強度試験データ処理ソフトウェアを搭載)
(※当センターの試験システムの受付情報を基に、試験実施、試験結果
の記録を行い、試験結果データを当センター試験システムに出力すること)
 - (13) 電源 3相200V
- 4 数量 1台
- 5 既存機の撤去、据付及び動作確認
 - (1) 既存機撤去、本体等据付に係る経費一式を含むものとし、撤去、据付は、公益財団法人
鳥取県建設技術センターと十分な協議の上、実施することとする。
 - (2) 本体等据付後、動作確認を行うこと。
 - (3) 動作確認後校正を実施し、JIS B 7721(引張試験機・圧縮試験機一力計測系
の校正方法及び検証方法) 箇条7に規定する1等級以上の試験機であることを確認
するとともに、JCSSのロゴマーク入り校正証明書を提出すること。
- 7 納入場所 公益財団法人鳥取県建設技術センター 試験棟(コンクリート試験室)
- 8 納期 令和8年9月30日まで